

男女がともに歩むまち

性別に関わらず、一人一人が輝ける社会を目指す福津市。このコーナーでは、市や市民の「男女がともに歩む」取り組みを紹介します。

ジェンダー・ギャップ指数 (GGI) データ

順位	国名	GGI値
1	アイスランド	0.877
2	ノルウェー	0.842
3	フィンランド	0.832
4	スウェーデン	0.82
5	ニカラグア	0.804
...
21	イギリス	0.767
...
53	アメリカ	0.724
...
106	中国	0.676
...
108	韓国	0.672
...
121	日本	0.652
122	クウェート	0.650

世界経済フォーラム「The Global Gender Gap Report 2020」から作成

▲世界的に見ると日本はまだ男女格差がある国だと分かります

分野ごとの順位 (日本)		
分野	順位	値
経済	115位	0.598
教育	91位	0.983
保健	40位	0.979
政治	144位	0.049

教育分野における項目		
項目	順位	値
識字率	1位	1.000
初等教育在学率	1位	1.000
中等教育在学率	128位	0.953
高等教育在学率	108位	0.952

好いとお!

福津

読者の声を中心に、みんなと広報・マーケティング係で作る交流コーナーです。広報ふくつの感想はもちろん、市政へのご意見、ふるさと福津市への思いや日々の生活のこと、市内の出来事のレポートなどを掲載していければと考えています。皆さんの声をお寄せください。

広報12月15・1月号の感想

子育て世代に関わる支援を充実してほしい

特集はとても良かったと思います。子育て中の人と子どもたちをみんなで支えていきたいと思います。

子育て世代包括支援センターも「子どもたちへの投資」と「お母さんたちへの支援」を大切にして、子育て世代への支援の充実に取り組んでください。(Worldさん)

子育て世代への温かい応援をいただき、ありがとうございます。

子育て世代包括支援センターでは、喜びや楽しさを感じ

ながら子育てできるまちを目指し、子育て中の人や、子どもたちを支えるための支援を継続して行っています。また、子育てをする中で、困りごとが出てきたときに、スムーズに必要な情報を得ることができるよう、市民の皆さんの心に寄り添い「頼れる相談場所」となれるよう、事業を行っていきます。

福津市への思い

津屋崎にある「大峰山」はどっしりとして威厳のある山です。私はよくこの山に行きます。大峰山の山頂には日露戦争で活躍した東郷平八郎を祀った「東郷神社」があります。私は休日に自宅から山頂

津屋崎の渡半島にある大峰山の山頂には東郷神社の他に日本海海戦紀年碑があり、高台から玄界灘を一望することができます。また、大峰山は山全体が玄海国定公園に指定されていて、貴重な原生林や自然歩道などもあります。T・Uさんも感じられたように大峰山は歴史の息吹を感じ、自然を気軽に満喫できる場所

です。福津市には大峰山だけではなく、市内の至るところに先人たちがつむぎ、築いてきた歴史や文化、美しい景観や豊かな自然が残っています。これらはコロナ禍にあっても私たちが癒やしてくれる存在なのではないでしょうか。そのような地域の宝に恵まれた福津市を私も「よか市」だと思います。

「学ぼう!男女がともに歩むまちづくり」講座を開催しました

市は、郷育カレッジ講座の一つとして「学ぼう!男女がともに歩むまちづくり」を1月13日に開催しました。性別にかかわらず、本来持っている個性と能力を発揮でき、多様な選択ができる社会という意味を持つ「男女共同参画社会」がテーマでした。

市では、7つの基本理念からなる「男女がともに歩むまちづくり基本条例」を制定しています。条例には「社会の制度や慣行にしばられたり、流されたりせず、男女ともお

街角カメラリポート

私は写真を撮ることが好きで、撮り始めて18年くらいになります。始めたきっかけは子どもの記念写真の撮影でしたが、風景や生き物など、さまざまな写真を撮るようになりました。ここ数年は津屋崎小学校の児童の登校を見守る「みまもり隊」の活動をしたり、津屋崎海岸に立ち寄り、写真を撮ることが日課になっていきます。



▲餌の二枚貝を探すミヤコドリ

このコーナーでは読者の皆さんから寄せられた、市内の出来事や旬の話題を写真とともにお届けします。ドリ」という鳥を見ることができました。私が津屋崎でこの鳥を見るのは3年ぶりでした。ミヤコドリは冬になるとロシアなどから渡ってきます。博多湾の和白干潟などによく飛んでくるので、福津で見ると機会は少ない鳥だと思っています。私が見たミヤコドリはすぐどこかへ飛んで行ってしまったので、旅の途中に立ち寄ったのかもしれない。

ミヤコドリは二枚貝を食べる鳥です。知り合いの人に聞くと、ミヤコドリは餌がいないきれいな海岸が少なくなっている数が多いそうです。津屋崎海岸や隣の宮地浜では、ボランティアの人たちが海岸清掃をしています。多くの人が海岸をきれいにしてくれることで、餌の二枚貝が住める環境が守られ、ミヤコドリもやってくるようになったのでしようね。飛び立つ姿を見て自然が豊かな福津に「また来てね」と思いました。(Y・Mさん/津屋崎/71歳)

お便り・投稿大募集

「好いとお!福津」は皆さんと一緒に作るページです。広報紙の感想などがあれば17ページの市まちづくり推進室宛てのがきやメールなどで受け付けています。街角カメラリポートは、記事を写真と一緒に市まちづくり推進室宛てに郵送またはメールで投稿

してください。投稿記事は500文字程度で作成し、写真は郵送の場合は印刷したものを、メールの場合は2MB以上のJPEGデータを送付してください。ただし、送信データが10MBを超えると受信できないことがありますのでご注意ください。お送りいただいた内容は、紙面の都合で加筆、修正、短

縮する場合があります。また、応募多数の場合は選考します。原稿や写真は返却しませんのでご了承ください。匿名を希望する場合は、その旨を明記してください。皆さんの声をお待ちしています。受付、問い合わせ 市まちづくり推進室 ☎43・8113、メール info@city.fukutsu.lg.jp

特に政治分野は144位で男女格差が解消されていない現状にあります。解消できない原因として、女性を取り巻く環境が整っていないことや、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきであるという根強い性別役割分担意識などが考えられます。

ここで紹介した男女共同参画社会が進んでいくためには、家庭や地域・職場などの理解・協力が不可欠です。市では、男女共同参画の理解を深め、性別にかかわらず多様な人たちの参画を進めるための取り組みを進めています。問い合わせ 市男女共同参画推進室 ☎43・8116